

国内各旅行社のツアー紹介

山口正博

1980年2月16日(土)に起るアフリカ・インド日食に対し、国内の各旅行社がアフリカまたはインドに皆既日食観測のためのツアーを計画している。1979年8月10日(金)現在で筆者のもとに判明しているツアーを紹介する。なお、皆既日食が通過する時間にしたがってアフリカ、インドの順序に表にして記す。

(1) アフリカ

旅行社	旅行期間	観測地	費用	人員
広電観光(株)	2月12日(火)→21日(木)	マリンディ	388千円	25名
東京J.T.B.	13日(水)→22日(金)	マリンディ	435	30
広電観光(株)	9日(土)→22日(金)	マリンディ	688	16
東京J.T.B.	13日(水)→27日(木)	マリンディ	625	25

上の2つは皆既日食の観測に主要な目標をおいた旅行で、下の2つは日食のほかに、広電観光(株)は南アフリカとセーシェルズ、東京J.T.B.はヨーロッパ旅行の、パリ2泊、ロンドン1泊を加えたものである。

(2) インド

旅行社	旅行の期間	観測地	費用	人員
関西ピース観光 アシカツアーズ	2月14日(木)→19日(火)	ヤーラブール	245千円	20名
広電観光	12日(火)→19日(火)	フブリ	258	19
東京J.T.B.	12日(火)→22日(金)	ゴア※	245	30
京都J.T.B.	12日(火)→19日(火)	ゴア※	255	20
阪急交通社	Aコース12日(火)→18日(月)	ヤーラブール	257	15
阪急交通社	Bコース12日(火)→22日(金)	ヤーラブール	315	15

なお、ゴアは皆既日食帯に入らないので春印を付したが、東京および京都J.T.B.のツアーはゴアを基地として皆既日食帯の適当な地点に移動して観測を行なうものと推察する。

また、費用については1979年9月から航空運賃が7%程度値上げになるので、50千円程度値上がりが見込まれるようである。

上の表に出た各旅行社の所在地と電話番号ならびに各ツアーの担当者の氏名を記す。

詳細な事は各旅行社に直接問合せてほしい。

①東京J.T.B. (日本交通公社)

〒100 東京都千代田区丸の内1-6-4

(株)日本交通公社海外旅行本社内支店

営業一課 田辺グループ

かくち
担当者：角地、井上。電話：03-284-7549~51

②京都J.T.B.（日本交通公社）

〒604 京都市中京区御池通り河原町西入南側

（株）日本交通公社 海外旅行 京都支店

一般旅行業取扱い主任者：青木良雄。

担当者：中川幹太。 電話：075-241-2101。

③広電観光（株） 大阪営業所（関西地区）

〒541 大阪市東区淡路町2丁目8番地（野口ビル1階）。

取扱い主任者：大下省造。 電話：06-231-6428。

④広電観光（株） 東京営業所（関東地区）

〒104 東京都中央区銀座5-7-1（江島屋ビル6階）

担当者：高木裕子。 電話：03-571-0638。

⑤関西ビーエス観光 アショカツアーズ

〒542 大阪市南区中寺町25番地

担当者：中村義博。 電話：06-762-0471。

⑥阪急交通社 海外旅行部 内幸町営業所

〒105 東京都港区西新橋1-17-6（高嶋ビル）

担当者：沼田忠孝。 電話：03-501-6004。

〔註〕 以上の記事は、今回の皆既日食観測のための旅行を計画される諸氏に参考となるように
という目的で記したものであり、日食情報センターはあくまでも日食に対する情報の提供
という事が主要な仕事であって、いずれの旅行社とも共催や協賛をしていない事を、明確
にしておく。